



担当：今泉医師

2023年4月
第21回

頭をぶつけた！で知っておきたいこと

1 どのようにして頭をぶつけたか？

交通事故や転落外傷は高エネルギー外傷（強い衝撃が発生する）になることが多く、重症頭部外傷になるケースが多くあります。高速で移動している頭部が強制的に止まるため、慣性の力が働いて、脳全体、特に頭蓋骨に隣接した脳に大きなダメージが加わります。これに対して、硬いものが落ちてきたとか、バットが当たったなど、頭部が動いてない状態で受傷した場合は比較的軽傷であることが多いです。しかし、皮膚に傷がつくことが多く、また、頭蓋骨骨折を来す場合もあります。骨折があると、頭蓋内に出血して手術になることがありますので、あなどれません。

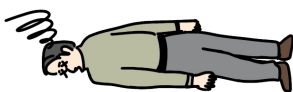
高エネルギー外傷

30km以上のスピードの交通事故
や高い場所からの転落は要注意！

2 頭をぶつけた直後の状態は？

受傷直後、ぐったりとして気を失っていたり、けいれんを起こしてしまうことがありますが、このような場合は、大抵、みなさんは救急車を呼んで受診してくれています。意識がはっきりしていても、皮膚が切れて出血しているような場合はすぐに受診して処置を受けてください。その他、頭痛や嘔気があるときも、頭の中の出血や脳のむくみがある可能性がありますので、受診されることをお勧めします。

頭部外傷で注意が必要なサイン



意識を失う



けいれん



皮膚が切れて出血



頭痛や嘔気

3 その日のうちに受診したほうが良い！？

高齢者や抗凝固薬（血液をサラサラにする薬）を内服している場合、受傷後しばらく普通に会話していても、数時間のうちに昏睡に陥ってしまうことがまれにあります。これは頭の中にじわじわ出血して血腫（血の塊）を徐々に形成し、その血腫により脳が圧迫されておこります。このようなことから、外傷後は経過観察のために入院した方が良い場合があります。

以上のポイントに気をつけてご対応を！



AOI国際病院 医療法人社団 葵会

AOI UNIVERSAL HOSPITAL

TEL：044-277-5511

〒210-0822 神奈川県川崎市川崎区田町2丁目9番1号

